

胆膵外科に通院中の患者さんまたは通院歴のある方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 胆嚢摘出術症例における臨床的特徴に関する検討

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・胆膵外科 助教 廣岡 智

《研究の目的》 開腹および腹腔鏡下胆嚢摘出術症例（胆嚢摘出術を伴う総胆管切石術なども含む）における治療効果、疾患と過去の疾病歴・治療歴の関連性、術前検査の有効性などを検討するため。

《研究期間》 研究許可日～2026年12月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

胆嚢結石症、急性および慢性胆嚢炎、総胆管結石症、総胆管結石性胆管炎等の良性胆道疾患、膵胆管合流異常症等の先天性胆道疾患、胆嚢ポリープ、胆嚢癌疑い、胆嚢癌等の良性および悪性胆嚢腫瘍性疾患の患者さんで、2006年1月1日から2025年12月31日の間に腹腔鏡下または開腹での胆嚢摘出術を伴う胆道系の手術治療を受けた方

●研究に用いる情報の種類

情報：診断名、既往歴、治療歴、服薬情報、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、術中に採取した胆嚢内胆汁の培養検査、病理検査）、今回の手術に関する情報（術式、手術時間、術中出血量、手術内容など）、術後経過（術後合併症、入院日数、結石や癌の再発の有無）等

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 胆膵外科 担当医師 助教 廣岡 智

大阪府枚方市新町 2-3-1

電話 072-804-0101（代表） FAX 072-804-2578（外科医局）